



大規模な土砂災害に備え 能登地区を対象とした防災ヘリによる上空調査の実施

平成 23 年 5 月 1 日の土砂災害防止法の一部改正に伴い、河道閉塞（土砂ダム）・火山噴火に起因する土石流、河道閉塞（土砂ダム）による湛水などで大規模な土砂災害が発生した場合、国土交通省により緊急調査を実施することになっています。

そこで今回、金沢河川国道事務所、石川県で連携し、土砂災害に備えた、能登地区の上空調査を実施します。

今回の調査では、主に過去に大規模な土砂災害が発生した箇所や集落の孤立が予想される箇所、大規模な土砂災害が想定される箇所等の状況確認と、ヘリコプターで撮影したカメラ映像のリアルタイム伝送訓練等を目的としています。

また、土砂災害が発生した場合に国、県、市、町が連携し迅速な初期対応が出来るよう調査対象箇所の市、町も参加し、実施するものです。

実施日 : 平成 23 年 10 月 24 日（月）
（雨天等の場合は実施を見合わせる場合があります）

離発着場所 : 能登空港
（※集合時間 9:00 集合場所 4 F 43 会議室）

実施行程（予定） : 第 1 フライト（中能登地区） 9：40～10：40
第 2 フライト（奥能登地区） 11：20～12：20

参加機関 : 国土交通省金沢河川国道事務所
石川県土木部砂防課
七尾市、羽咋市、珠洲市、中能登町、穴水町

【問い合わせ先】

国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所

流域対策課長 藤田 重敬 TEL. 076-264-9913（課直通）

石川県土木部砂防課

担当課長 森田 耕司 TEL. 076-225-1751（課直通）